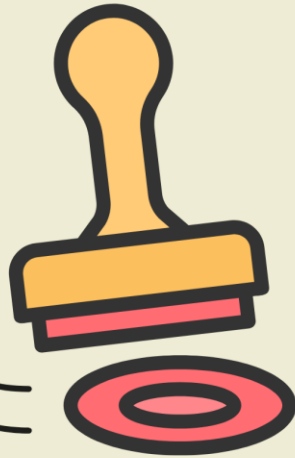


長谷戸小学校 平面（パネル）

1年 平面

スタンプ

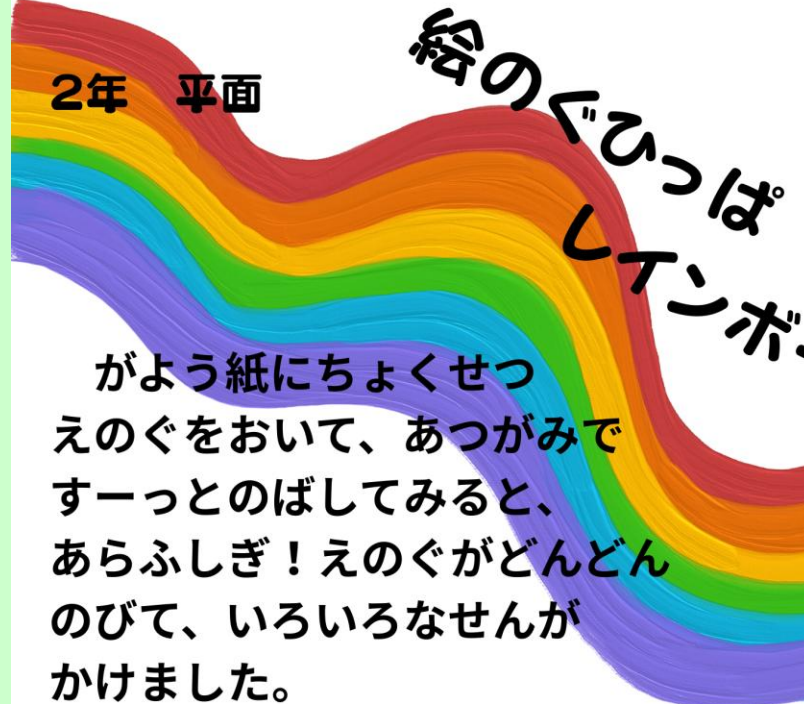


ぺったん

プリンカップ、プチプチ、トイレットペーパーのしん、せんたくばさみなど…みちかなものがどんなかたちにうつるのかをかんがえながら、スタンプあそびをたのしました。

いろやかたちのくみあわせをくふうして、ひょうげんしました。

2年 平面



がよう紙にちよくせつえのぐをおいて、あつがみですーっとのばしてみると、あらふしぎ！えのぐがどんどのびて、いろいろなせんがかけました。

まあるく、なみなみ、くるっと……。いろいろなうごかしめたをためしたあと、できたいろやかたちから、きにいったかんじにしたり、そうぞうをふくらませたりして しあげました。

はさみの
あーと

白い紙を、
ちょきちょき、くるくる、
ギザギザ、すい〜っと、
はさみでどんどん切り分けてい
ました。

おもしろいかたちができた！とか、
なにかのかたちにみえるよ！とか
みんなで わいわい
盛り上がり

ました。できたかたち
を くろいかみのうえにおきなが
ら、すてきなならべかたをかんがえ
ました。ならべているうちに、
ものがたりがうまれてきた
ようです。

2年 平面



長谷戸小学校 平面（パネル）

絵の具

4年 平面

いろいろ研究所

今回は、筆で好きな形や模様を描くのではなく、〈いろいろな道具や技を使ってすてきな色や模様をつくりだす表し方〉にチャレンジしました！

「1年生のころから使い慣れていたはずの水彩絵の具だけど、こんな方法で色や模様ができるんだ。それを使って絵が表せるんだ！」と、4年生は目が点です。

紹介した技だけでなく、「自分でもあらたな模様をつくり出すぞ！」と、図工室中をゴソゴソしながら研究に没頭しました。できた色がみのまとも方にもこだわりました。4年生の研究の成果をご覧ください。

あなたはどの色や模様がお気に入り？

フォトグラム

5年 平面

みんなで東京都写真美術館に体験学習に行きました。

体験したのは、ものの影を直接印画紙（写真を印刷する紙のこと）を写し取るフォトグラムという技術です。光を通すとおもしろそうなものをあれこれ持っていました。5年生が一人一人、本物の写真屋さんみたいに、暗室の中で光を当てたり薬品につけたりしながら仕上げた力作です。

身近ないろいろなものの美しい世界をお楽しみください。光と影の芸術です。

6年 平面

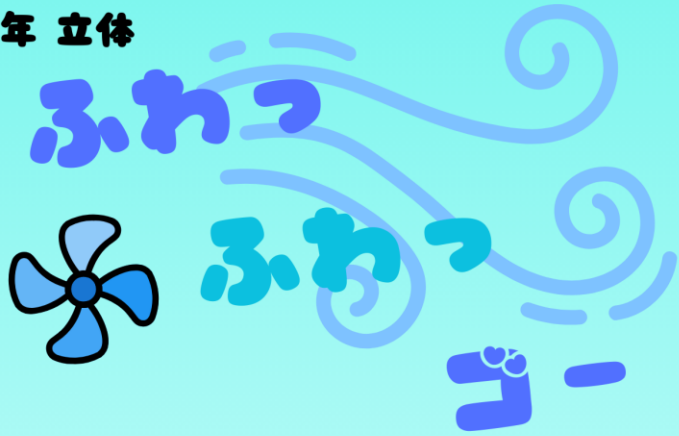
うそっこまねっこなりきりアート

とっても有名な「名画」を何十点も鑑賞し、お気に入りを見つけました。今回は、その気に入った絵を元に、そっくりそのまま同じように表す「まねっこ」か、どこかを変えて表す「うそっこ」かを決めて表すことに挑戦しました。その作品から感じた魅力を、何とか自分なりに作品にしていきました。ただ見ている時にはわからなかった、細かい描きこみや、色の繊細さをまじまじと知り、作家たちの技に脱帽しながらも、何度も元の絵を確かめながら描きこんでいきました。

6年生たちが、元の絵のどんなところが気に入って表そうとしているか、よく見てくださいね。6年生たちの観察眼や、色づくりやユーモアのセンスは目をみはるものがあります。

「名画」をこえる「名画」をお楽しみください！

1年 立体



スチレンようきをきってパタ
パタかせをおくったら、うごく
おもちゃにへんしん！

ふわふわっ、ぴよんぴよん、
スーッ...いろいろなうごきかた
をたしかめながら、つくりたい
おもちゃをきめ、かざりつけを
しました。

3年 立体

カラフルねんどで
マイグッズ！



紙ねんどにいろをまぜて、たくさ
んのカラフルねんどをつくりまし
た。家であつめた いろいろなざい
りょうを組み合わせたりしながら
カラフルねんどでかざりつけていく
と、おうちで使いたい便利な道具
や、かわいいデザインのグッズに変
身です！

いろにこだわったり、細かいところ
までがんばったりしてしあげまし
た！

3年 立体

うまれかわった
なかまたち

ここにいる、何ともふしぎで
かわいいなかまたちは、いろい
ろな服や布から生まれました！

家で集めた服を よーくながめ
て、元々のすてきなフリフリや
チャック、さわり心地などから
どんどん想像をふくらませて、
やさしいふんわりなかまの誕生で
す！

ボタンやモールでできた表情も
すてきでしょう？

4年 立体

ぼうけんの島

ペットボトルやプラスチック容器などをあれこれくみあわせて・・・液体粘土をつけた布をまとわせてかわかすと・・・！

布がかたまって島のかたちが生まれました。できたでっぱりやへこみからおもしろそうな「島」を想像して表しました。

火山がふんかしていたり、動物がいたり、ふしぎな生き物がいる島もあるようです。

こんな島があったらおもしろそう！といろいろ考えました。ぐるっといっしゅう、島のぼうけんをおたのしみください。

美しく立つ

5年 立体

はり金

まず1本の針金と出会いました。「机においてあるこの針金が、手で持ち上げないで‘すてきな形’になるには??」をみんなで探りました。

曲げたりねじったり、巻きつけたり編んだり・・・ラジオペンチと指で格闘しながら、少しずつ、線がつくりだす美しい形を見つけていきました。太さの違う針金の特徴もよくとらえながら、

5年生が見つけた‘なんかいいな’の形、お楽しみください。

6年 立体

世界に一つだけの時計

時計づくりに挑戦しました。

この時計づくり、工程が様々にあってとても大変！糸のこでベニヤ板を切ったり、のこぎりである木を切ったり、色をぬったり、針金を切ったり曲げたり、紙粘土に色をつけて形をつくったり…。組み立て終わる最後の最後まで、確実にこなしていけないと形になりません。

しかし、さすが6年生、今まで身に付けたいろいろな技術を使いこなしながら、毎回自分で作業を進めていく力をもって、作品を完成させることができました。どの時計も、とてもその人らしい素敵さです。

この時計が、6年生たちのそばで素敵な時を刻みますように！